

# 自動二輪 事前審査

自動二輪車は、不安定な構造であり常に転倒の危険にさらされているため、バイクを適切に取り扱えるかどうかの確認を行います。

### ①車の足つき



車体を垂直にすると...



楽に支えられる

### ②車のとりまわし



視線は進行方向へ

8の字に押して歩く



いつでもブレーキがかけられるように



ゆっくり慎重に

前進・後退させる

### ③センタースタンド



力を入れない

センタースタンドの両足を接地させる




小さな力で引き上げられる

全体重をかける

### ④車の引き起こし



転倒した方向へハンドルを切っておく



腕の力だけに頼らず、膝と腰に力を入れ一気に引き起こす

実施項目	実施内容
①車の足つき	<p>バイクにまたがった状態で両足のつま先が地面に着くか。(ベタ足が理想)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>両手でハンドルを持ち(右手ブレーキ)、ハンドルをまっすぐにしサイドスタンドをはらいます。</li> <li>左足でバイクを支えながら、またがり両足が地面に着くか支えられるかを確認いたします。</li> </ul>
②車のとりまわし	<p>エンジンをかけないで、前進・後退・8の字にバイクを押して歩くことができるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>車の出し入れや方向を変換するときなどに必要となります。</li> <li>転倒しないように安全にとりまわしができるか確認いたします。</li> </ul>
③センタースタンド	<p>センタースタンドをもどしたり、かけたりすることができるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>両手でハンドルを持ち、反動を利用しながら車体を前に押し出し解除、同時に右手ブレーキ。</li> <li>車体を垂直に保ち、スタンドの両足を接地させ、右足に全体重をかけスタンドを踏み込む。</li> </ul>
④車の引き起こし	<p>転倒したとき、倒れたバイクを引き起こすことができるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教習中にバランスを崩し、転倒した場合など、原則、自分で引き起こしをしなければなりません。</li> <li>重い二輪車(普通二輪車で200kg)を安全に引き起こすことができるか確認いたします。</li> </ul>

※センタースタンドをかける時には右足に体重をかけるため、なるべくソールのしっかりとした靴(厚い・硬い)でお願いいたします。